Creative Enzymes®

バクテロイデス・テタイオタミクロン由来のβ-マンノシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1186

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ベータ-マンノシダーゼは、システム名ベータ-D-マンノシドマンノヒドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は、以下の化学反□を触媒します：ベータ-D-マンノシド中の末端の非還元性ベータ-D-マンノース残基の加水分解。この遺伝子は、グリコシルヒドロラーゼ2ファミリーのメンバーをコードしています。コーディングされたタンパク質はリソソームに局在し、N-結合型糖タンパク質オリゴ糖の分解□路における最終的なエクソグリコシダーゼです。この遺伝子の□異は、広範な神□学的関与を持つリソソーム蓄積病であるベータ-マンノシドーシスに関連しています。
別名	β-マンノシダーゼ; マンナナーゼ; マンナーゼ; β-D-マンノシダーゼ; β-マンノシド マンノヒドロラーゼ; エクソ-β-D-マンナナーゼ; EC 3.2.1.25; 9025-43-8

製品情報

由来	バクテロイデス・テタイオタモイコロン VPI-5482
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.25
CAS登□番号	9025-43-8
分子量	96040.16 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	10.62 U/mg
濃度	45.27 U/ml
最適pH	5.6
単位定義	1単位は、50 mMのリン酸ナトリウムバッファー（pH 5.6）中で、1 mg/mLのBSAを含み、37°Cで、Miller（1957）の方法を使用して575 nmで放出される還元糖を追跡することによって、象牙ナッツマンナン（5 mg/mL; 10 %水酸化ナトリウムで新たに処理され、酢酸で中和された）から1μmolのD-マンノースを1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）